

2019年度

愛 媛 銀 行
経 営 説 明 会

目次

第1章 2018年度の決算概要

第2章 2018年度の主な取り組み

第3章 愛媛銀行のこれから

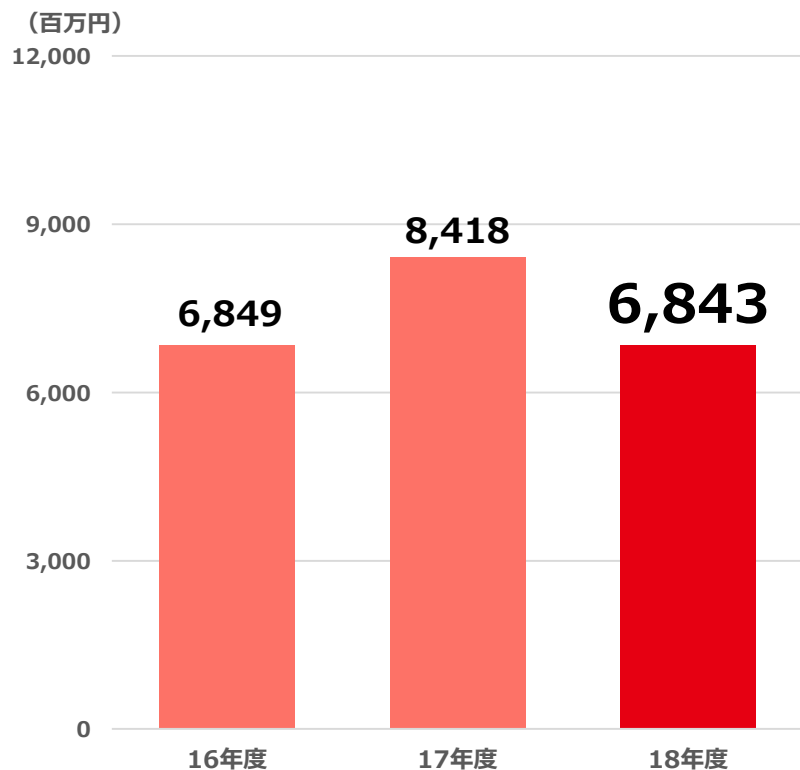
第 1 章

2018年度の決算概要

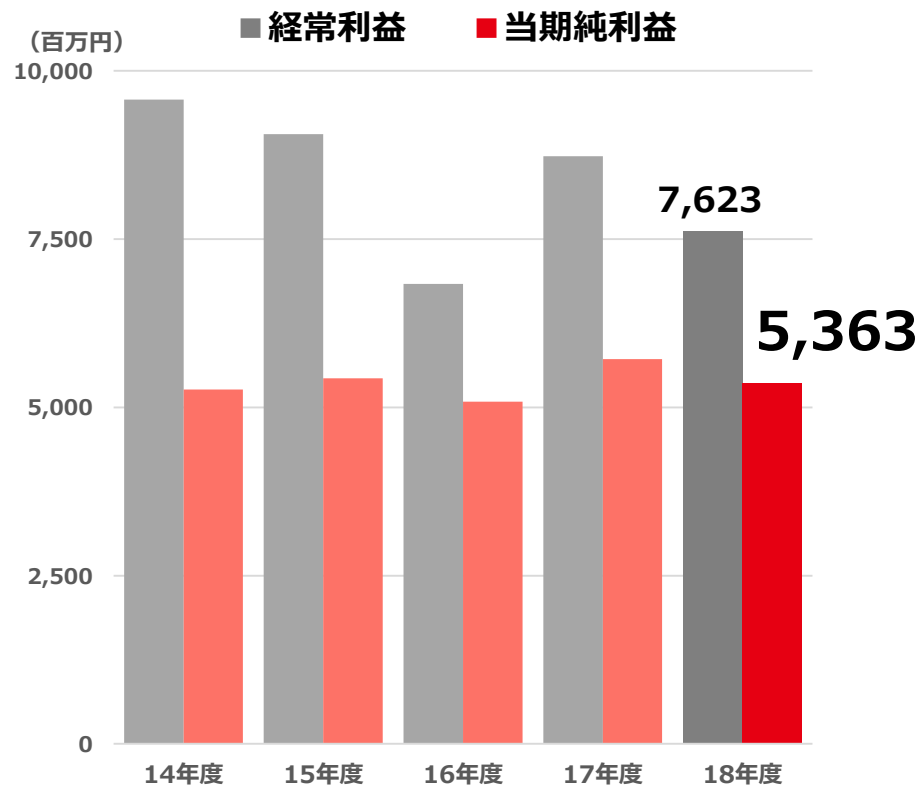
利益の状況

- 2期連続の増収。I T 関連投資や調達コスト増で、コア業務純益は68億円と減益。（前年比△15億円）
- 当期純利益は、5期連続して50億円超を確保。通期公表見通し52億円に対して+1億円上回る。

コア業務純益の推移



経常利益・当期純利益の推移

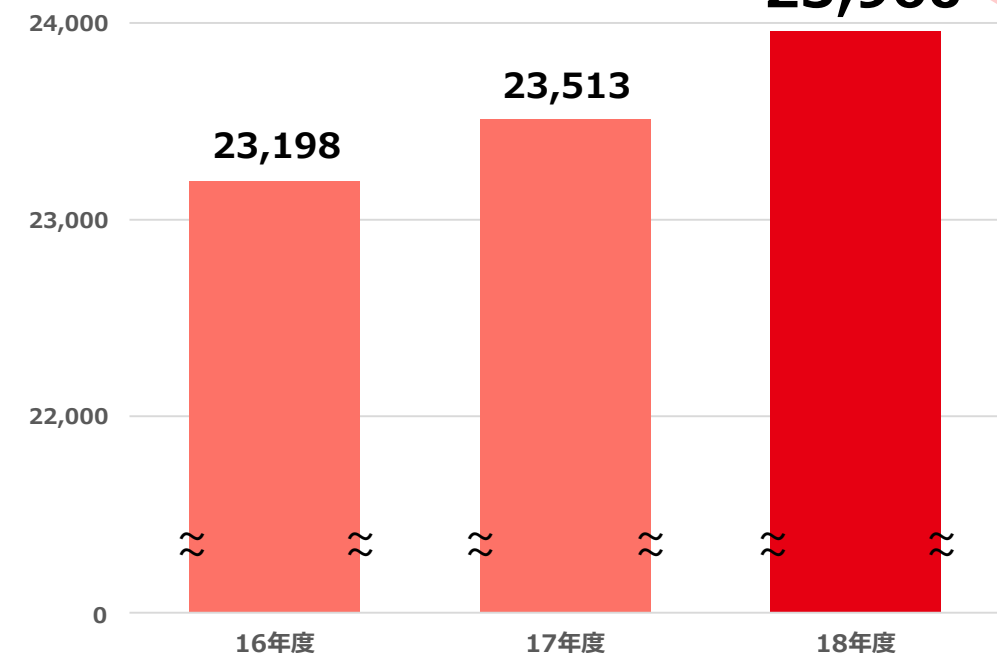


預金・譲渡性預金の状況

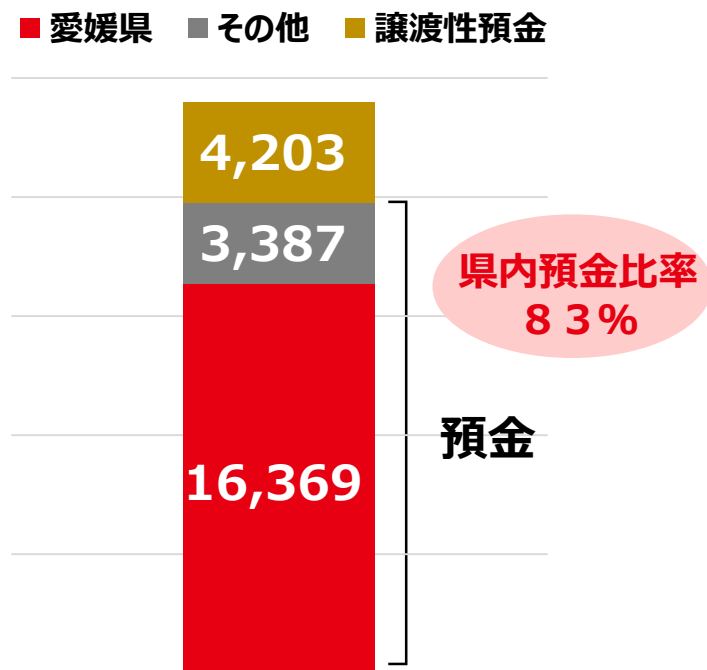
- 預金・譲渡性預金の残高は、個人・法人・公金・金融ともに増加。（前年比+447億円）
- 愛媛県内における預金比率は約 83%。（譲渡性預金除く）

預金残高の推移

(億円)



地域別 預金残高

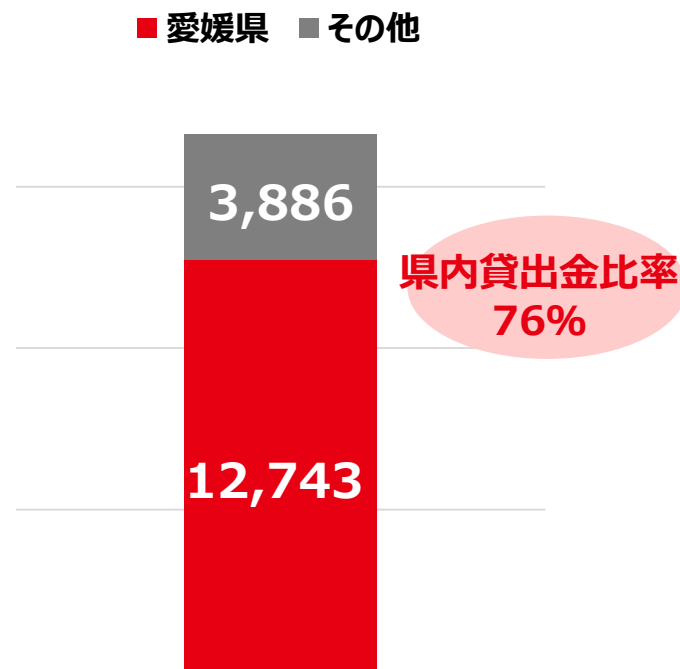
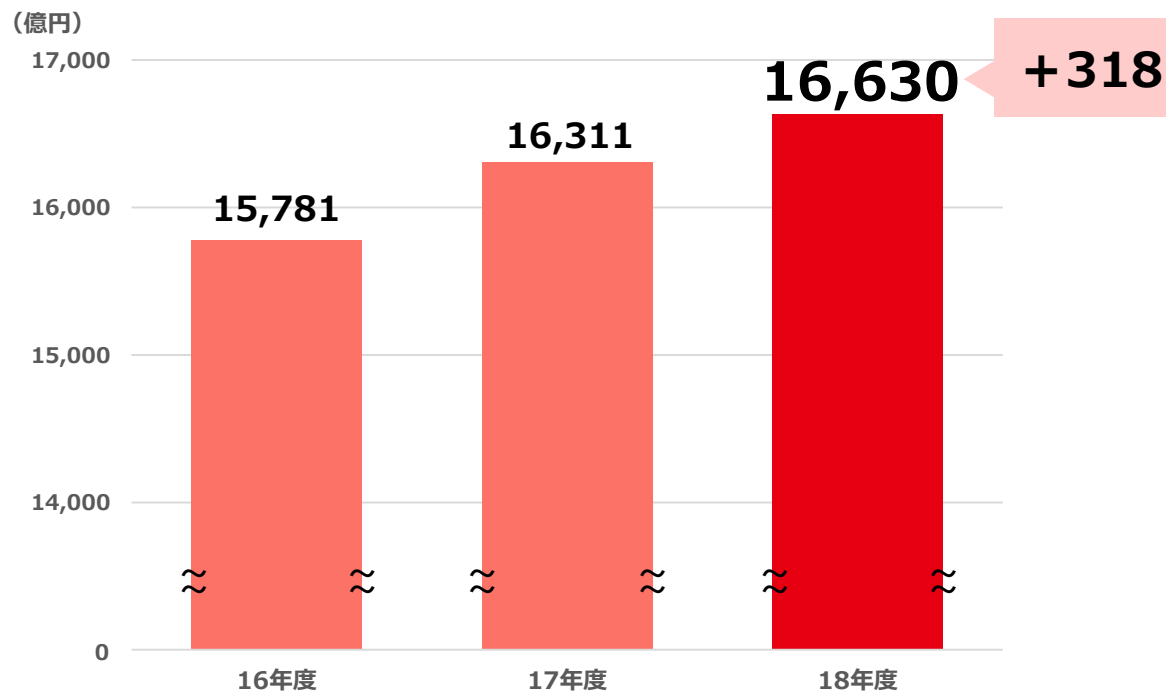


貸出金の状況

- 貸出金残高は、事業性貸出を中心に増加。（前年比+318億円）
- 愛媛県内における貸出比率は約76%。

貸出金残高の推移

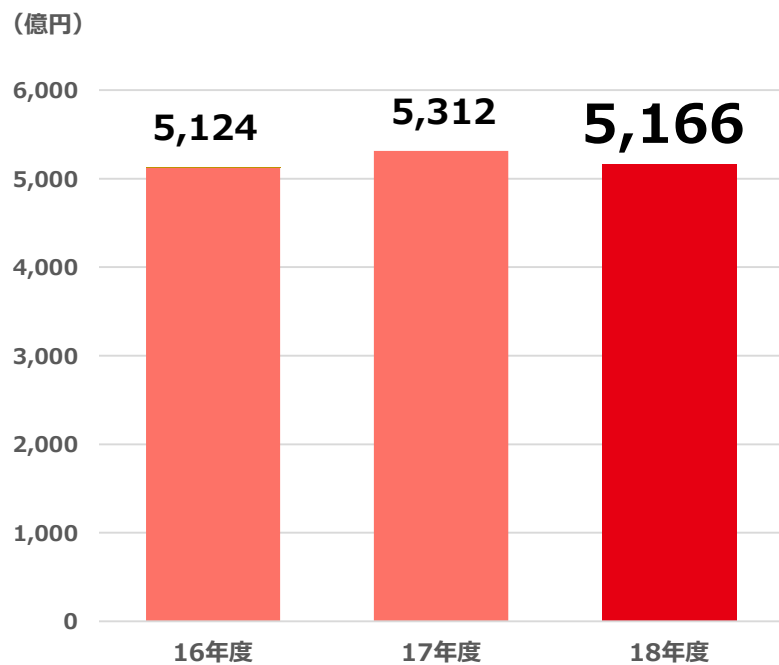
地域別 貸出金残高



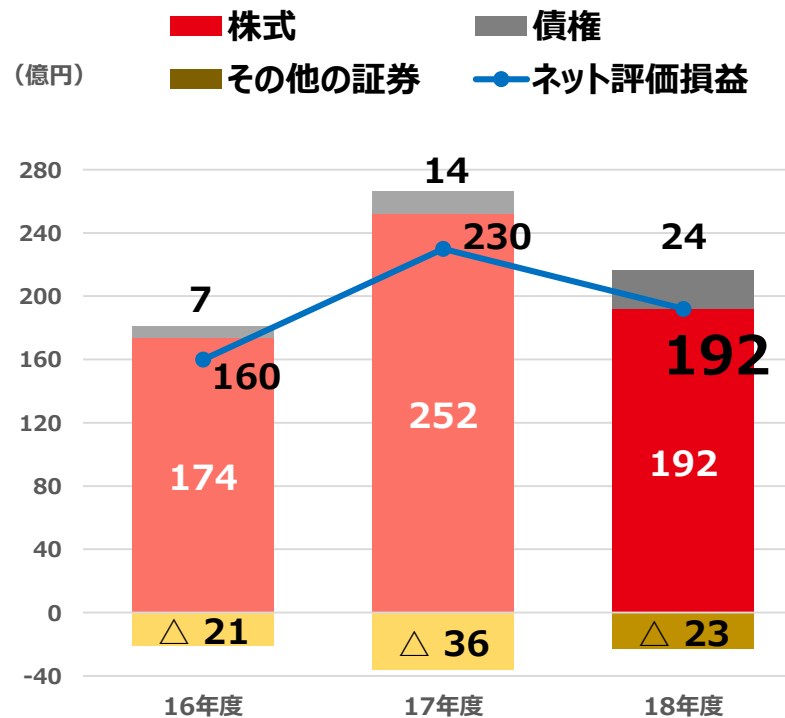
有価証券の状況

- 有価証券は5,166億円を運用。
- 有価証券は多様な運用に努め、評価損益は、192億円。

有価証券残高の推移



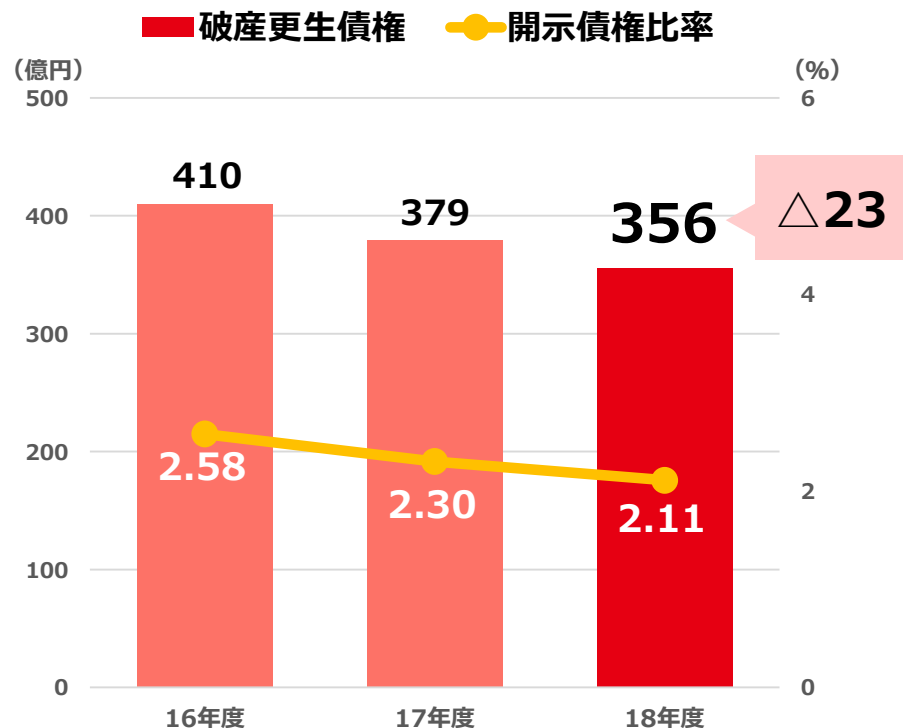
有価証券評価損益の推移 (その他有価証券)



開示債権・信用コストの状況

- 信用リスク管理の強化とともに企業再生に積極的に取り組み、開示債権残高、比率ともに改善。
- 貸倒実績率の低下および個別引当金の繰入減少などにより、信用コストは大幅に減少。

開示債権の推移

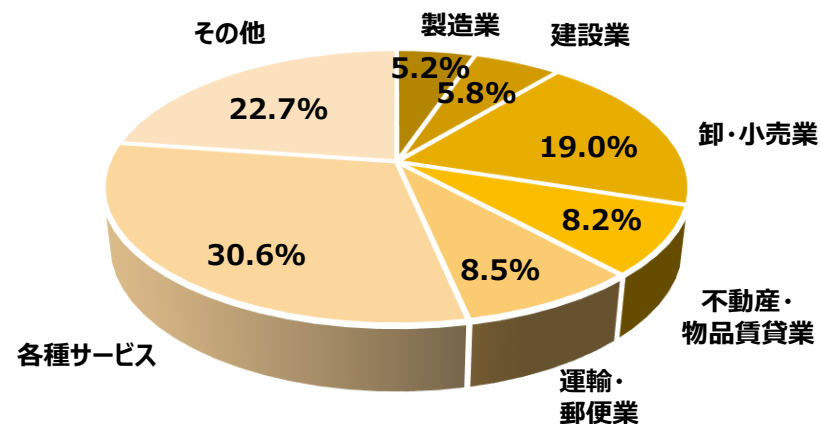


※開示債権の残高については、単位未満を四捨五入して表示している。

信用コストの推移



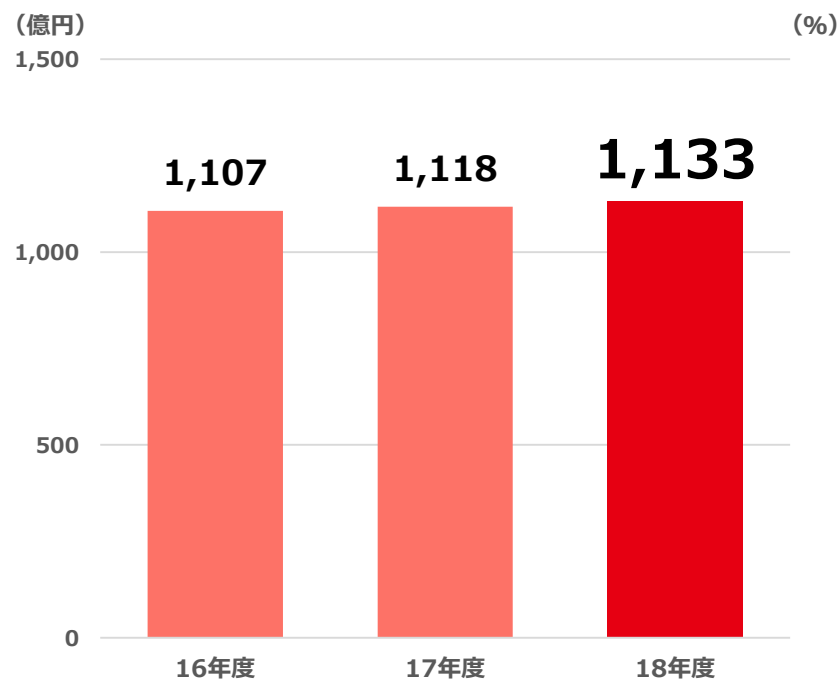
業種別リスク管理債権の内訳 (18年度)



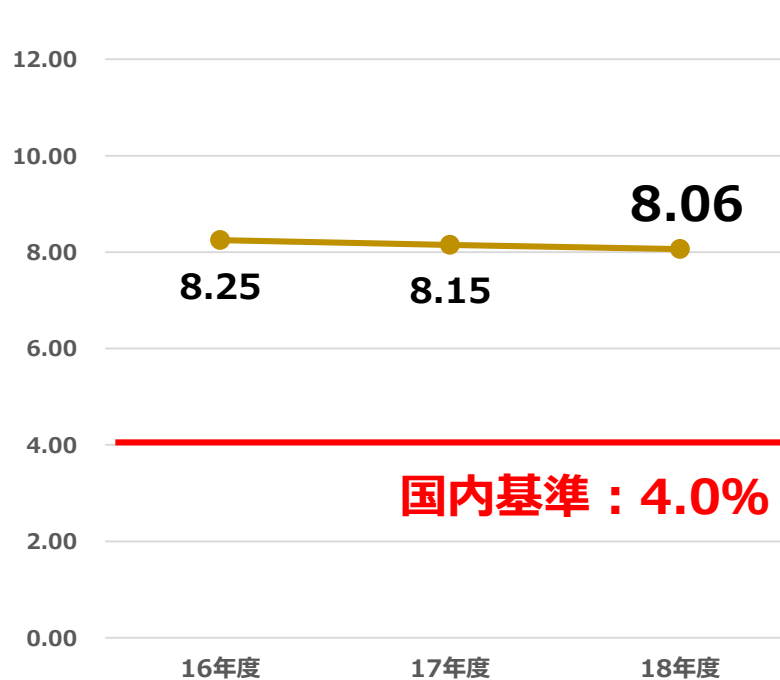
自己資本の状況

- 自己資本額は堅調に増加。
- 自己資本比率の低下は、積極的な貸出や効率的な運用によりリスクアセットが拡大したことによる。
- 適切なリスク管理による業容拡大により、内部留保の蓄積スピードを上げ、資本の質を改善していく。

自己資本額の推移



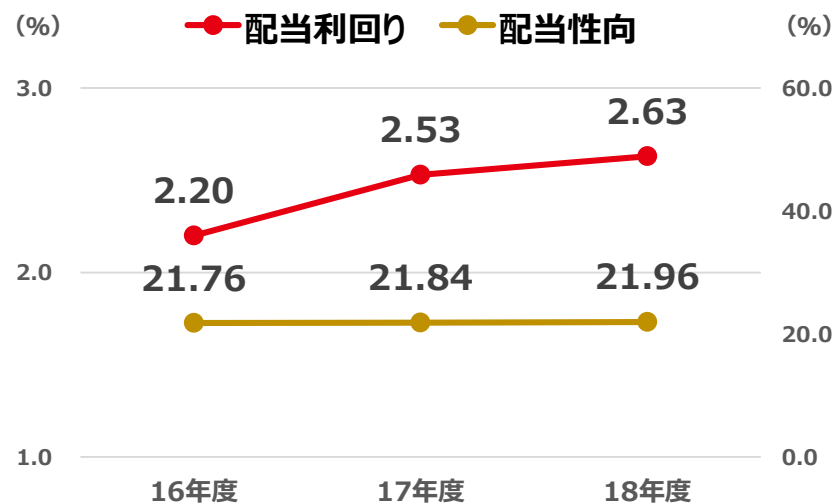
自己資本比率の推移



配当政策とROEの状況

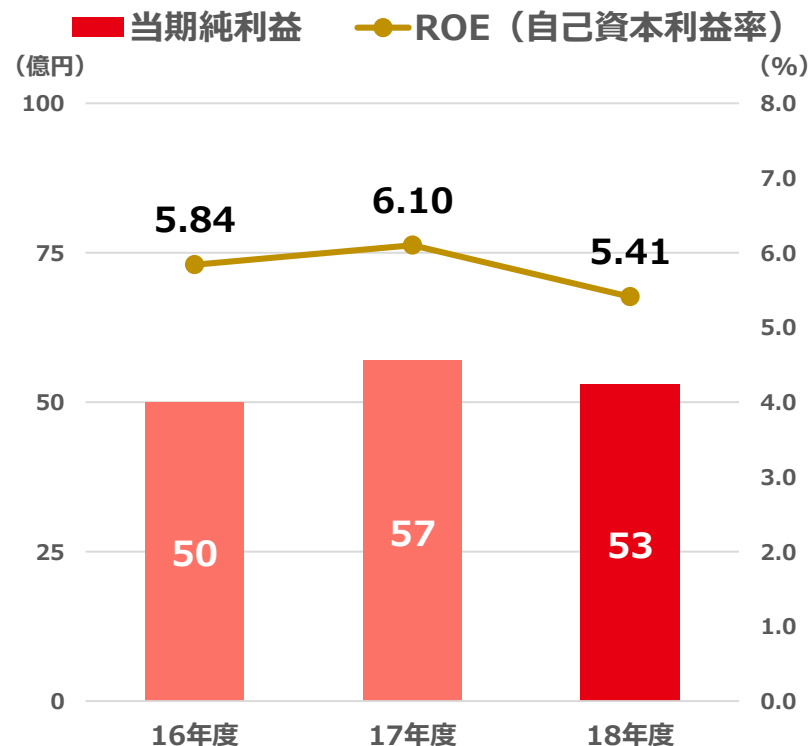
- 30円の安定配当を実施。(2017年度は過去最高益に伴う特別配当を実施)
- 配当利回りは2%を超えた水準で推移
- ROE (自己資本利益率) は、5%台。

配当利回りと配当性向



	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度 (予想)
配当金	18円	32円	30円	30円

ROEの推移



※2016年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施

第 2 章

2018年度の主な取り組み

愛媛銀行の基本的なスタンス

「ふるさと銀行」

地域金融機関の責務として、ふるさとの発展に貢献する

地方創生活動の方針

「愛媛銀行SDGs宣言」



金融サービスやすべてのステークホルダーとの対話・連携を通じて、
地域の共通価値創造、社会的課題の解決を目指す

えひめイノベーション起業塾

～創業・第二創業の機運を高め、地域経済を活性化～



2019年3月
セミナー風景

- 起業家と後継者候補を対象に開催
- 実践的なカリキュラムで、起業者・経営者を育成

有料職業紹介事業の許可を取得

～人手不足や後継者問題などの課題解決へ～



2019年4月
「人手不足対策セミナー」
開催風景

- 四国内の地銀では初参入
- 金融面だけでなく、人材の仲介機能も発揮

日本政策金融公庫主催の座談会への参加

日本政策金融公庫主催の「農業」をテーマとする座談会に参加



2019年4月
座談会風景

- 愛媛県内の農業事情と、当行の農業に関する先進的な取り組みの情報発信
- 農業を通じた地域活性化策を議論

インドネシア経済交流ミッションへの参加

経済交流団に地域金融機関として参加



2019年1月
インドネシア愛媛県人会
交流会

- 中村愛媛県知事を代表とする交流団に参加
- 副大統領との謁見や現地の愛媛県人会との交流を通じ、情報発信・収集

四国中央市の空家等対策への取組み

「四国中央市の空家等対策のための金融支援に係る連携協力協定」を締結

- 人口減少にともなう空家問題は深刻化
- セミナーを通じて関係事業者へ情報発信
- 官民連携し、課題解決へに取り組む



2018年12月 協定締結式風景

ファンドを活用した取り組み

■ 当行出資ファンド一覧（2019年3月末実績）

ファンド名称	えひめベンチャー ファンド2013	えひめガイヤ成長 産業化支援ファンド	えひめアグリファンド	えひめ地域活性化 ファンド
設立日	2013年8月30日	2013年3月29日	2014年9月4日	2018年3月30日
運用期日	2023年8月30日	2028年3月29日	2029年8月31日	2028年3月30日
規模	5億円	20億円	5億円	3億円

(株)ゆうちょ銀行



愛媛銀行

● 2019年4月までに5先、60百万円の投資実績



第1号投資先
アフレル
(2018年10月)



第2号投資先
KuruSPO
(2018年10月)



第5号投資先
魅せるぜえひめ愛
(2019年4月)

関連商品のお取り扱いや、PRポロシャツの着用



えひめさんさん物語 応援定期預金

募集期間 2018年10月4日(木)～2019年1月31日(木)



◀ 新居浜支店



西条支店 ▶



▲ 三島支店

川東支店

(2019年6月 愛媛県新居浜市)



- 新居浜市内における店舗網は6か店、同店舗は、マルヨシセンター新居浜東店に併設
- 個人のお客さまにお気軽に相談いただきやすい店づくりをコンセプトに営業時間を拡大。



新サービス ①ATM

ATM 手数料無料提携ネットワークをゆうちょ銀行にも拡大

2019年4月1日より、全国のゆうちょ銀行ATMで、
当行キャッシュカードの **ご利用手数料を無料化** いたしました。



<その他提携ATMネットワーク>



新サービス ② デジタルサービス

デジタル技術を用いたサービスの推進



愛媛銀行アプリ 新サービス 続々！

ひめぎんチャットボット

一生通帳byMoneytree

ひめぎんPayB

THEO + 愛媛銀行



スマホで

ひめぎん

キャッシュレスの推進

- みずほ銀行の取り扱う「J-CoinPay」の取り組みに参画
- 当行口座を登録して、ご利用可能。
(2019年3月～)



新サービス ③ひめぎんポイント倶楽部

お客さまとの取引状況に応じて、お得な特典を用意

第1ステージ

合計50ポイント以上
100ポイント未満

ローン
通常金利より

年▲0.2%

当行ATM
時間外手数料

無料

第2ステージ

合計100ポイント以上
150ポイント未満

第1ステージ特典



コンビニATM
利用手数料
(時間外手数料含む)

無料

第3ステージ

合計150ポイント以上

第1・2ステージの特典



定期預金金利
30万円まで
店頭表示利率

+年0.1%
(期間1年)

(2019年6月～)

資産形成・資産運用などの相談業務の拡充

「任せる、という選択。」 ダイワファンドラップ

資料、お申込み受付は…

 愛媛銀行

管理・運用は…

大和証券
Daiwa Securities

人生100年時代…
お一人お一人のライフプランに応じて
安心いただける商品をご提案 (2018年8月～)

資産形成・資産運用などの相談業務の拡充

新しい拠点の設置

愛媛銀行SBIマネープラザ



(2018年12月)

地域金融機関で働く女性ならではの企画立案

- 愛媛県信用保証協会と
合同で、女性職員を対象
に研修を実施。
- 融資に関するノウハウの
習得や、企業訪問など、
実践的な活動を行い、
女性ならではの企画立案
を進めております。



2018年12月第2回研修風景
(大和エンジニアリング(株)【伊予郡松前町】事務所内において)

顕彰事業及び助成事業を行うことで、ふるさとの振興に寄与

- **受賞先：企業の部**
ミネルワ会グループ 様
富士電線株式会社 様
日鮮海運株式会社 様
- **受賞先：経営者の部**
三原興二 様

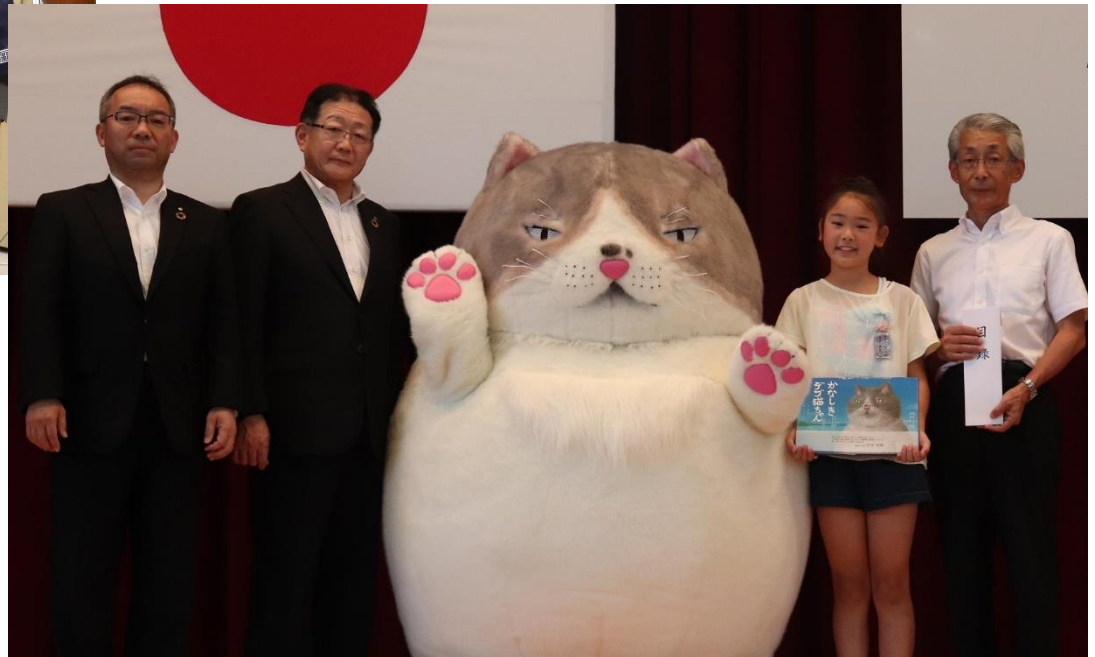


2019年4月 国際ホテル松山にて

復興支援の一環として CSR倶楽部を通じて寄付を実施



◀ 吉田町おねり保存会へ寄付
(2019年6月 当行本店にて)



▶ 被災した小学校へ絵本
「かなしきデブ猫ちゃん」寄付
(2019年7月 野村小学校にて)

第57回愛媛マラソン優勝



男子の部：優勝 中村佳樹
女子の部：優勝 大城由衣
(2019年2月)

女子卓球部 1部リーグで活躍



2019年度上期ホームマッチ
(2019年5月 対 十六銀行戦)

選手、ボランティアとして多数行員が参加



◀ 2018年10月28日
しまなみ海道にて



第 3 章

愛媛銀行のこれから

中期経営計画の概要

第16次中期経営計画（2018年度～2020年度）

重点方針 3本柱

重点項目

重点戦略

目指す姿

収益構造 改革

- フィービジネスの拡充（新たな領域の開拓）
- 資金運用力の強化
- コアビジネス（強み）の強化
- お客さまとの接点拡大

お客さま本位 の業務改革

- 生産性のさらなる向上
- 本部による営業店サポート強化
- 経営資源の再配賦
- 戦略的投資の強化

役職員の 行動改革

- お客さまとの時間の拡大
- お客さま本位の提案力の強化
- お客さまニーズの実現力の強化
- 働き方改革・ダイバーシティの推進

個人営業戦略

法人営業戦略

有価証券市場戦略

エリア戦略

チャネル戦略

BPR戦略

人材育成活用戦略

地域・お客さま・株主の皆さま方
にとつて、かけがえのない銀行

1年目の取組みの深化

- ソリューション営業の高度化
- 異業種とのアライアンスの深化・拡大
- フィンテックの推進によるサービス力向上

生産性のさらなる向上と経営資源の再配賦

- 店舗の見直し（経営資源の再配賦）
- AIの活用による業務改革

人材育成・働き方改革の推進

- 魅力ある専門性の高いプロフェッショナル人材の育成
- 働き方改革の深化

未来型の金融機関を目指して

ひめぎん10年ビジョン

持続可能な社会 を形成

地域が抱える様々な課題に向き合い、
ともに解決に向け取り組むことで、
持続的に成長できる地域社会の実現
に努めます

地域の稼ぐ力 を醸成

当行の持つノウハウと異業種との連携を
掛け合わせ、相乗効果により、
地域経済・地域社会に活力を生み出
します

最高の人材 を育成

全役職員が最高のパフォーマンスを発揮
できる働きがいのある職場環境を作り、
様々な分野でプロフェッショナルな人材の
育成に努めます



10年ビジョンに向けて

第16次中期経営計画

(2018～2020年度)

変革への挑戦～すべてはお客さまのために～

収益構造
改革

お客さま本位
の業務改革

役職員の
行動改革

- 異業種アライアンスの拡大
- ソリューション営業の高度化
- フィンテック・AIを活用した業務改革
- 人材育成

1st
STEP

2nd
STEP

3rd
STEP

第16次中期経営計画

第17次中期経営計画

第18次中期経営計画

未来創造ふるさと銀行